



消えた山人

昭和の伝統マタギ

昭和最後の9年間、わずかに残る伝統マタギの集落に通い、狩り、皮はぎの神事、熊祭り、山の神祭り、小屋がけ、火起こし、装束や道具など撮影した記録。347枚の写真と聞き書きから伝統マタギの全貌が浮かび上がる。

千葉克介著・塩野米松解題 ●2500円＋税

小国マタギ 共生の民俗知

「自然の隔離・保護」でなく、人間が関わりながら持続的に共存するマタギの民俗知の復権を展望する。

佐藤宏之編 ●2667円＋税



職漁師伝

溪流に生きた最後の名人たち

各地の川漁師が伝承してきた共生の知恵・独自の掟から、名人の釣技・釣具、魚を守る闘いまで、職漁の世界が鮮やかによみがえる。

戸門秀雄著 ●2800円＋税

糧は野に在り

奄美、熊野を中心に、各地の狩猟・採集・漁撈の達人たちを訪ね、その技と暮らしを記録。山海の恵みを永続的に利用する生活に、縄文の残影を見る。

かくまつとむ著 ●2700円＋税

写真ものがたり
昭和の暮らし

山村

木を育て加工し、焼畑で雑穀を作り、山菜や鳥獣を獲り、神楽を舞い、山の自然に生かされて暮らしていた山村の人々の貴重な記録映像。

須藤功(民俗学写真家) 著 ●5000円＋税



宮本常一とあるいた昭和の日本 けもの風土記

雑誌「あるくみるきく」をテーマ別編集●仕込み場滞在記小林淳●伝統の強さ村義正●けもの風土記1猪須藤功●けもの風土記2山と猪と狩人と 村修二●けもの風土記3熊須藤功●宮本常一写真は語る―秋田県西木村上檜木内●阿仁マタギ田口洋美 田村善次郎・宮本千晴監修 ●2800円＋税

日本の食生活全集

聞き書アイヌの食事

すべてのものに神宿る・自然との共生に貫かれた北の民族の清廉な食文化。道内各地の古老を語り部に、ここに再現。山野草、魚介、鳥獣・自然の恵みを生かしているアイヌ民族の食の英知をまとめた本。 萩中美枝他著 ●2762円＋税

猟師が教えるシカ・イノシシ利用大全

絶品料理からハンドクラフトまで 猟師たちの角・皮・肉利用をカメラで活写。食べ方から皮のなめし方、ワナの仕掛け方など、獣を自然の恵みとして活用する知恵。 田中康弘著 ●2500円＋税



藍(あい)

地域資源を活かす
生活工芸双書

タデアイの植物特性、品種と栽培法、利用の歴史では阿波藍の歴史と製法を解明し、すぐもの伝統技法を写真で紹介。ブドウ糖建てによる染料づくり、生葉、煮出し、たたき染め、ウール染め、型染めのほか重ね染各種重ね染めの色味も紹介。

吉原均・山崎和樹ほか著 ●3000円＋税